

会議録

会 議 の 名 称	令和３年度第２回あま市美和図書館運営協議会
開 催 日 時	
開 催 場 所	
内 容	１ 協議事項 （１）令和３年度事業報告について （２）令和４年度事業計画（案）について （３）その他 ２ その他
資 料	・資料１ 令和３年度あま市美和図書館事業 ・資料１－１ 令和３年度あま市美和図書館利用状況報告書 ・資料３ 令和４年度あま市美和図書館事業計画（案）
出 席 委 員	加藤万佐子会長、副田亜紀委員、岩井小百合委員、土屋起世子委員、北川美知子委員、近藤志津江委員
欠 席 委 員	金子真奈美副会長
事 務 局	（教育委員会） 松永裕和教育長 （教育部） 吉川誠部長 （教育部生涯学習課） 鎌倉崇志課長、後藤好和主幹、近藤博主幹、堀場裕代主任、上村希美香主事
そ の 他	書面会議にて実施

協議会の経過

1 協議事項

(1) 令和3年度の事業報告について

- ・貸出人数が入館者数の半数の理由はなにか。

→従前は、貸出人数と入館者数の割合が概ね1：3でしたが、コロナ禍では、その割合が1：2となり、館内で資料を閲覧する方が減少し、館外貸出をして自宅でご覧になる方が増えているようです。

- ・令和2年度合計に2・3月分が加算されていないことを補足としてどこかに記載してほしい。

→補足いたします。

(2) 令和4年度の事業計画（案）について

- ・ボランティア講座が藤田浩子氏の講演となっているが、ボランティア養成の講座ではないのか。ボランティア養成講座の場合、どんなボランティアを養成するのか目的を明確にして、内容や回数を考えてほしい。

→図書館における幅広いボランティア活動に合わせ、また潜在的なボランティアの掘り起こしに努めてまいります。

- ・個人ボランティアについて、現在どんなボランティアがそれぞれ何人いるか。

→読み聞かせのボランティアが1名、図書クリーニングのボランティアが4名在籍されています。

(3) その他

- ・ボランティア活動（読書会、本の修理、おはなし会等）も図書館事業の一つである以上、図書館職員とボランティアが協働で行うものではないか。コロナ禍でボランティアが参加できなくても、職員の方なら状況に応じて柔軟に対応できたように思う。

→図書館職員は図書館サービスの運営に責任を持つとともに、自らもサービス担当となることを心がけています。

2 その他

特になし